

4月8日 新任式と始業式を行いました。始業式では、スローガンのひとつ「基本的生活習慣のレベルアップ」について、「あいさつ」がよくなってきているのでレベルアップの項目から消せるように常に意識を持って欲しいこと。さらに身につけて欲しい力として「対話力」を挙げました。全校集会等、機会があるたびに、「対話」（ことばのキャッチボール）をしてもらうので、授業や短学活で日常的に対応できる力を身につけて欲しいこと。この2点を中心に話をしました。生徒代表の抱負は、原稿を見たり読んだりすることなく、自分の言葉でしっかり発表できました。

8年生代表 川述 煌紗さんの抱負

私が春休みに頑張ったことは、課題を計画的に終わらせることでした。何とか最終日に間に合うように頑張りました。私が8年生になって頑張りたいことは2つあります。ひとつ目は積極的に発表することです。7年生の時は先生に指名されたときくらいしか発表した覚えがないので、8年生では頑張りたいです。ふたつ目は、新しく入ってくる7年生のお手本になる行動を心がけることです。具体的にはあいさつの声を大きくしたり、時計を見ずに行動したりすることです。クラスで頑張りたいことは、男女間関係なく関わることです。そのためには、勉強でわからないところを教えあうことを頑張りたいです



9年生代表 五藤美幸さんの抱負

私は春休み中、自己管理に意識して過ごせました。十分な睡眠を取ることに気をつけ、体調を整えながら充実した休みを過ごすことができました。しかし、計画的に課題を進めることはできませんでした。9年生になってクラス全体で頑張りたいことは、今まで先輩方から教わったことをこれからは後輩に教えリードしていくことです。私個人で頑張りたいことは、挨拶の質の向上と物事を計画的に進めることです。そのためにも継続する力をつけていきたいです。

始業式後の学級開きの様子



4月10日、小中合同の入学式を行い、小学生12名、中学生16名が入学しました。これで生徒全員が揃って令和7年度が本格的に始まります。今年度の生徒数は57名…、小学校の児童数を考えると50名台の生徒数は今年度までのようです。それでも大山中学校は日田市で5番目に生徒数の多い学校なのです。

さて、入学式の様子ですが、「さすが中学生！」と思える新7年生の対応と態度でした。1年生と手をつないで退場する姿は、ほのぼのとして思わずにっこりするものでした。式中の「生徒代表歓迎のことば」と「新入生代表誓いのことば」は学校ホームページに掲載しています。

3月の卒業式もそうでしたが、自分たちでやることを見つけ、どんどん準備や片づけを行う生徒が多く、「自発」という言葉が相応しいと感じる動きでした。人数が少ない分、一人ひとりの役割と責任が大きく、動かざるを得ない状況ではありますが、これは少人数のメリットだと捉えています。

